



## 事例を教訓にして・・・

草刈り作業による刈払い機による『飛び石』による事故が多発しています。事故により被害を受けた方の負荷は計り知れません。私たちシルバー人材センターは、信頼される公益社団法人として、事故や災害を絶対に起こさないように活動していかなければなりません。

同じような事故多発を二度と起こさないようにするために、11月8日に緊急の安全委員会を開きました。

緊急対応として、草刈作業者に対する安全衛生講習を12月13日に開催します。そして、来春には、刈払機安全講習を計画し、安全のために規則や、作業方法の検討など前向きに活動していきたいと考えています。

寒い日が多くなり、体も硬くなりがちです。転倒事故などを起こさないよう気を付けて作業をお願いいたします。

## 事故報告

年月	時刻	性別	年齢	仕事内容	事故の型	概要	要	図番号
H30.10.24	14:00	男	78	一般作業 (屋外)	飛来・落下	駐車場の草刈り作業を刈払い機を使い作業を実施した。完了して帰った後に依頼者から、車両のガラス破損の報告があった。原因は、刈払い機による石ハネと思われる。		①
H30.11.07	9:30	男	68	一般作業 (屋外)	飛来・落下	道路脇の敷地内の草刈りを実施。2名で刈払い機作業者と防護ネット保持作業者で石ハネを防護しながら作業を実施していたが、1.8mの高さのネットを石が飛び越え、道路を走行してきた車両の助手席ガラスに当たり、傷をつけてしまった。		②

## ①飛び石による車両ガラス破損



## 防止対策

- 1) 車移動の対策実施
- 2) 作業中の安全確認の励行
- 3) 手刈り或いは防護ネットの使用

## ②飛び石による走行車両破損



## 防止対策

防護ネットを過信しないで、車両通行状態に応じた作業を行い、より安全志向で作業を実施する



## 編集後記

安全はすべてのことに優先されます。常に安全第一で作業をお願いします。寒くなりますので、健康管理にも留意してください。

(安全委員会)